

# プログラム

7月12日（土） 会場 アメジスト

スイーツセミナー

14:00～14:45

座長：田中 晓生（広島大学）

## 結節性痒疹の病態に潜むBIG4とその黒幕IL-4/13

端本 宇志

（防衛医科大学校）

一般演題1 1～6

15:00～16:00

座長：松下 茂人（鹿児島医療センター）

### 1 広範囲または筋肉露出を伴う皮膚欠損に対する植皮固定における陰圧創傷治癒システムの安全性と有用性に関する前向き介入研究

○中村 貴之<sup>1</sup>, 藤澤 康弘<sup>1,2</sup>, 乃村 俊史<sup>1</sup>

（1. 筑波大学 2. 愛媛大学）

### 2 宮崎大学皮膚科でのびまん性神経線維腫切除の工夫～第2報：基部水平マットレス縫合は有効である～

○持田 耕介

（宮崎大学）

### 3 神経線維腫症Ⅰ型患者に発症した両側性乳がんの一例

○加来 洋<sup>1</sup>, 名嘉眞 健太<sup>1</sup>, 土居 礼一<sup>1</sup>, 嘉多山 絵理<sup>1</sup>, 高尾 優子<sup>2</sup>, 唐 宇飛<sup>2</sup>, 名嘉眞 武國<sup>1</sup>

（1. 久留米大学 2. 同 外科学 乳腺・内分泌外科）

### 4 肺・肝・脳・結膜に転移を呈した頭部血管肉腫の一例

○柳 輝希, 工藤 真未, 宮城 拓也, 山口 さやか, 山形 航, 高橋 健造

（琉球大学）

### 5 皮膚血管肉腫に対するトモセラピーとタキサン系薬剤併用療法の有用性に関する後ろ向き観察研究

○青木 恵美<sup>1</sup>, 藤井 一恭<sup>1,2</sup>, 米倉 健太郎<sup>3</sup>, 西田 博利<sup>4</sup>, 岩田 昌史<sup>1</sup>, 戸澤 貴久<sup>1</sup>, 生駒 宗禎<sup>1</sup>, 松下 茂人<sup>1</sup>

（1. 鹿児島医療センター 2. 近畿大学医学部 3. 今村総合病院 4. 今村総合病院 放射線科）

### 6 甲状腺癌の皮膚転移の1例

○村尾 和俊, 遠藤 理子, 久保 宣明

（徳島大学）

一般演題2 7～12

16:00～17:00

座長：東 裕子（鹿児島市立病院）

### 7 空胞変性は基底細胞に、海綿状態は基底細胞より上に起きる

○今山 修平

（今山修平クリニック & ラボ皮膚科病理診断科）

### 8 乳児に発症した間質型汎発性環状肉芽腫と思われた1例

○後藤 瑞生<sup>1</sup>, 高木 杏子<sup>1</sup>, 広瀬 晴奈<sup>1</sup>, 波多野 豊<sup>1</sup>, 西田 陽登<sup>2</sup>

（1. 大分大学 2. 同 診断病理学講座）

### 9 デュピルマブが有効であった喉頭浮腫を伴う慢性特発性蕁麻疹（CSU）の1例

○伊藤 友章<sup>1</sup>, 原田 和俊<sup>1</sup>, 本橋 玲<sup>2</sup>

（1. 東京医科大学 2. 同 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

## 10 ネモリズマブ関連皮膚反応の臨床像とリスク因子の探索的解析

○田中 晓生<sup>1</sup>, 佐々木 亘<sup>1</sup>, 斎藤 恵<sup>1</sup>, 山北 高志<sup>2</sup>, 杉浦 一充<sup>2</sup>, 上出 良一<sup>3</sup>, 堀 仁子<sup>4</sup>, 内山 明彦<sup>5</sup>, 茂木 精一郎<sup>5</sup>, 鈴木 健太<sup>6</sup>, 渡邊 大輔<sup>6</sup>, 池上 撒栄<sup>7</sup>, 井川 健<sup>7</sup>, 鎌田 啓文<sup>8</sup>, 天野 博雄<sup>8</sup>, 久保田 典子<sup>9</sup>, 乃村 俊史<sup>9</sup>, 高橋 隼也<sup>10</sup>, 小澤 麻紀<sup>10</sup>, 木村 優香<sup>11</sup>, 片岡 葉子<sup>11</sup>, 嘉村 真知子<sup>12</sup>, 杉田 和成<sup>12</sup>, 三上 万理子<sup>13</sup>  
(1. 広島大学 2. 藤田医科大学 3. ひふのクリニック人形町 4. 市立旭川病院 5. 群馬大学 6. 愛知医科大学  
7. 獨協医科大学 8. 岩手医科大学 9. 筑波大学 10. 東北大学 11. 大阪はびきの医療センター 12. 佐賀大学  
13. 横浜西口菅原皮膚科)

## 11 HPV29型を同定した手指疣状表皮様囊腫の1例

○落合 咲和子<sup>1</sup>, ニッ谷 剛俊<sup>1</sup>, 山口 礼門<sup>1</sup>, 石倉 祐貴<sup>1</sup>, 安澤 数史<sup>1</sup>, 清水 晶<sup>1</sup>, 江川 清文<sup>2</sup>  
(1. 金沢医科大学 2. アトピアクリニック)

## 12 イミキモドクリームが著効したネザートン症候群患者における多発性尋常性疣贅

○森実 真

(岡山大学)

## 特別講演

17:15~18:00

座長：江川 形平（鹿児島大学）

### Gamma-とMu-Papillomaviruses の発見 - 臨床からその基礎を見る

江川 清文

(東京慈恵会医科大学非常勤講師 熊本大学医学部非常勤講師 アトピアクリニック副院長)

## 7月13日（日） 会場 アメジスト

### 一般演題3 13~17

8:50~9:40

座長：内宮 礼嗣（皮ふ科内宮医院）

## 13 皮膚科医が推奨すべきサンスクリーン剤

○島田 辰彦  
(島田ひふ科)

## 14 ビダラビン外用が有効だった尖圭コンジローマの2例

○牧野 公治<sup>1</sup>, 大石 空<sup>2</sup>, 三井 士和<sup>3,4</sup>, 水上 智之<sup>5</sup>  
(1. 熊本医療センター 2. 大石皮ふ科クリニック熊本県水俣市 3. 熊本医療センター血液内科  
4. 済生会熊本病院総合腫瘍科 5. 熊本医療センター小児科)

## 15 手に生じた黒色糸状菌による深在性皮膚真菌症の2例

○柏田 香代<sup>1</sup>, 野口 博光<sup>2</sup>, 林 大貴<sup>1</sup>, 木村 俊寛<sup>1</sup>, 島田 秀一<sup>1</sup>, 澤村 創一郎<sup>1</sup>, 梶原 一亨<sup>1</sup>, 牧野 雄成<sup>1</sup>, 宮下 桂<sup>1</sup>, 福島 聰<sup>1</sup>  
(1. 熊本大学 2. のぐち皮ふ科)

## 16 大腿部に生じたFonsecaea monophoraによるクロモブラストミコーシスの1例

○山口 さやか, 宮城 拓也, 柳 輝希, 高橋 健造  
(琉球大学)

## 17 肥厚爪と角化型疥癬について

○和田 康夫  
(赤穂市民病院)

## 休憩

9:40~9:50

## 18 分子標的薬治療 5年間の総括

○馬場 まゆみ<sup>1</sup>, 吉崎 愛<sup>2</sup>, 東 裕子<sup>3</sup>  
 (1. 国立療養所奄美和光園 2. 鹿児島県立大島病院 3. 鹿児島市立病院)

## 19 家畜用消毒薬（クリアキル®）の自己注射による軟部組織障害の1例

○青野 将太<sup>1</sup>, 吉田 雄一<sup>1</sup>, 陶山 淑子<sup>2</sup>, 山家 健作<sup>3</sup>  
 (1. 鳥取大学 2. 同 形成外科 3. 同 整形外科)

## 20 ペムブロリズマブ投与中に両下腿に広範囲の結節性紅斑を生じた1例

○中嶋 万季<sup>1</sup>, 中嶋 千紗<sup>1</sup>, 白居 駿也<sup>1</sup>, 大塚 篤司<sup>1</sup>, 岩朝 勤<sup>2</sup>  
 (1. 近畿大学 2. 同 腫瘍内科)

## 21 免疫チェックポイント阻害薬により重症な皮膚障害を呈した2例

○山田 きよ子<sup>1</sup>, 里村 緑<sup>2</sup>, 末吉 和宜<sup>3</sup>, 東 裕子<sup>1</sup>  
 (1. 鹿児島市立病院 2. 同 呼吸器内科 3. 同 病理診断科)

## 22 多発性神経鞘腫症(schwannomatosis)の1例

○今福 信一, 筒井 ゆき  
 (福岡大学)

## 23 Meleda型掌蹠角化症に悪性黒色腫を生じた一例

○年名 悠<sup>1</sup>, 坂本 翔一<sup>2</sup>, 村岡 韶子<sup>1</sup>, 原 知之<sup>1</sup>, 稲葉 豊<sup>1</sup>, 山本 有紀<sup>1</sup>, 神人 正寿<sup>1</sup>, 中野 創<sup>3</sup>, 赤坂 英二郎<sup>3</sup>  
 (1. 和歌山県立医科大学 2. 和歌山ろうさい病院 3. 弘前大学)

## 24 同種造血幹細胞移植を施行するも致命的な経過を辿ったSézary症候群の1例

○本田 遼馬<sup>1</sup>, 木村 エレナ<sup>1</sup>, 田中 茜<sup>2</sup>, 中世古 知昭<sup>2</sup>, 濱田 利久<sup>1</sup>, 菅谷 誠<sup>1</sup>  
 (1. 國際医療福祉大学 2. 同 血液内科)

## 25 壊疽性膿皮症との鑑別を要した未分化大細胞型リンパ腫

○井上 卓也, 杉田 和成  
 (佐賀大学)

## 26 右下肢に著明な浮腫をきたした節外性NK/T細胞リンパ腫の一例

○太田 円莉<sup>1</sup>, 佐々木 奈津子<sup>1</sup>, 廣澤 誠<sup>2</sup>, 澤田 雄宇<sup>1</sup>  
 (1. 産業医科大学 2. 同 血液内科)

## 27 アプレミラストが有効であったインフリキシマブによる乾癬様皮疹

○山本 真有子<sup>1</sup>, 佐野 ほづみ<sup>2</sup>, 水田 洋<sup>3</sup>, 中井 浩三<sup>1</sup>  
 (1. 高知大学 2. 佐野皮膚科 3. 野市中央病院内科・胃腸内科)

## 28 サルモネラ腸炎を併発し治療に難渋した掌蹠外病変優位の掌蹠膿疱症の一例

○大日 輝記  
 (香川大学)

## 29 乾癬モデル動物を用いたVEGFR-2標的光免疫療法の開発

○延山 嘉眞<sup>1</sup>, 富永 美菜子<sup>1</sup>, 石氏 陽三<sup>1</sup>, 佐藤 俊之<sup>1</sup>, 出来尾 格<sup>1</sup>, 西村 尚<sup>2</sup>, 光永 真人<sup>2</sup>, 猿田 雅之<sup>2</sup>, 朝比奈 昭彦<sup>1</sup>  
 (1. 東京慈恵会医科大学 2. 同 内科学講座 消化器・肝臓内科)

## アトピー性皮膚炎の病態とかゆみ制御の意義

梶島 健治 (京都大学)